

行政評価シート(事後評価)

コード (51) 6-2-7	事務事業名 在宅介護講習会事業	所管部課 福祉部高齢者支援課(旧保健福祉部高齢者支援課)
-------------------	--------------------	---------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	高齢者を介護している家族等に対して、講習会を通じて身体的・精神的負担の軽減を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	市民介護講習会 年1回数日間として20名を対象に行う。要介護者のいる家族の介護者及びボランティアとして高齢者介護に携わっている者を対象とし、介護に必要な知識や技術の習得を目的として講習会を実施する。	
事業開始時期	平成13年 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)			381	383	380
財源	国庫支出金・都支出金	千円	285	264	230	263
	地方債					
	内: その他 ()					
財源	内: 一般財源		96	119	150	170
所要人員(B)		人	0.2	0.2	0.2	0.2
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	1,666	1,637	1,632	1,632
臨時職員等賃金(C')		千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	2,047	2,020	2,012	2,065
単位当たりコスト						
(E)=(D)/ (募集人数)		千円	102	101	101	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	募集人数	実績値	人	20	20	20	20
開催日数	実績値	日	6	6	6	6	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 定員20名6日間の日程で参加者募集							
評価指標の設定	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一次 参加人数	目標値	人			20	20
実績値		人		10	12	19	
二次 満足度(アンケート結果)	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 平成18年度については講習会のテーマを「認知症について」という具体的な内容にしたため関心が高かった。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	参加者からのアンケートによるとほとんどの方が時期、期間、会場、内容等について良かったとの意見をいただいている。またこの様な講習会に参加したいという方も多い。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	26市中11市が実施 家族介護者交流事業等を実施している市有り
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	関係社会福祉法人等の民間事業者で短期に実施している。

コード (51) 6-2-7	事務事業名 在宅介護講習会事業	所管部課 福祉部高齢者支援課(旧保健福祉部高齢者支援課)
-------------------	--------------------	---------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>様々な状態の高齢者を介護されている方が対象となるため、講義や実技の内容のさらなる充実を図る。在宅で介護をされている方にとって6日間家を留守にするのは難しいらしく、毎年申込者が少ないため、実施期間等について改善が必要である。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>介護している家族だけでなく、高齢者も同行できる講習会を検討するとともに、実施期間、講習内容、実施日数等についても見直し、参加しやすい環境を整備する必要がある。 また、今後もニーズの増大が予想されることから、民間とのタイアップなど効果的な事業の手法についても検討が必要である。 なお、参加者のアンケートについては、具体的に講習会によりどのような効果があったのか等を把握できる調査内容となるよう検討されたい。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、今後もニーズの増大が予想される事業であることから、二次評価記載のとおり、民間とのタイアップなどの方策を検討し、効果的で、かつ、参加しやすい講習プログラムとなるよう、見直された。</p>